

近畿



第5部 電機は負けへん

としてナンバー2の地位にあった植村光生(47)は、意を決して上司に辞表をたたきつけた。

薄らいだ理念

限界だった。2年先には、後にシェアープの一大

自分でやるしかない



FUKの植村社長が開発した装置に世界大手が注目する(5月、奈良県の本社)

造業の見本ともてはやされた。

会社の急成長とともに「世界にないものを作ろう」と植村が憧れ続けた

シェアープの理念は、薄ら

いだ。それが嫌になつた。

「自分でやるしかな

高は前年同期比5%減の

147億円だった。昨年

11月、近隣で阪急うめだ

本店(同)が増床開業し

大丸梅田、売上高5%減

3~5月 阪急うめだ増床影響

たのを受け、関西でも連商戦が盛り上がりしている。旅行会社が企画する登山ツアーは満席が相次いでいるほか、百貨店では初心者が使いやすい登山用品の売れ行きが好調。関東に比べ富士山へのなじみが薄かった関西でも関心が高まっている。商機が広がりそうだ。

山ツアーの予約数が前年同期比2割増えた(17日時点)。今年は初めて女性向け商品を企画し、山小屋に女性だけで仮眠できるスペースを設けた。大学生や中高生など学生の料金を500円割り引くサービスも始め、中高年以外の顧客も呼び込む

ている。阪急うめだ本店(大阪市)では6月15日発表した大丸ングが25日発表した大丸梅田店(大阪市)の2013年3~5月期の売上

J・フロントリテイ

ング

147億円だった。昨年

11月、近隣で阪急うめだ

本店(同)が増床開業し

たことで客を奪われたほど

か、5月中旬まで気温が

上がり、季節商品の売

れ行きが伸び悩んだ。

たことでも、季節商品の伸び悩みを、好調な時計や宝飾類などの高額品で補つた。梅田店は高額品複合施設「グランフロント大阪」が開業し競争の激化が予想されることから、14年2月期の売上高は前期比1%減の622億円を見込んでいる。

心斎橋店(同)は微増の188億円、京都店(京都市)も微増の163億円、神戸店(神戸市)は3%増の200億円だった。いずれも季節商品の伸び悩みを、好調な時計や宝飾類などの高額品で補つた。梅田店は高額品複合施設「グランフロント大阪」が開業し競争の激化が予想されることから、14年2月期の売上高は前期比1%減の622億円を見込んでいる。

の品ぞろえが少ないため、他の店舗との間で業績面で明暗が分かれた。

梅田店は阪急うめだ本店に加え、4月末に大型複合施設「グランフロント大阪」が開業し競争の激化が予想されることから、14年2月期の売上高は前期比1%減の622億円を見込んでいる。

の品ぞろえが少ないため、他の店舗との間で業績面で明暗が分かれた。

梅田店は阪急うめだ本店に加え、4月末に大型複合施設「グランフロント大阪」が開業し競争の激化が予想されることから、14年2月期の売上高は前期比1%減の622億円を見込んでいる。

の品ぞろえが少ないため、他の店舗との間で業績面で明暗が分かれた。

梅田店は阪急うめだ本店に加え、4月末に大型複合施設「グランフロント大阪」が開業し競争の激化が予想されることから、14年2月期の売上高は前期比1%減の622億円を見込んでいる。

の品ぞろえが少ないため、他の店舗との間で業績面で明暗が分かれた。

梅田店は阪急うめだ本店に加え、4月末に大型複合施設「グランフロント大阪」が開業し競争の激化が予想されることから、14年2月期の売上高は前期比1%減の622億円を見込んでいる。

電機業界を襲った業績不振やリストラで、組織の力は衰えた。だが「個人の力」では決して負けていない」。

「もう、辞めます」
2002年秋、シャープの三重工場(三重県多気町)。液晶テレビ用パネルの生産設備の技術者

工場として名を挙げる「亀山工場」(同亀山市)の稼働を控えていた。当時36歳の技術者だった植村の元には連日、資料作成や決算手続きなど膨大な管理業務が押し寄せて

「すべてのテレビを液晶テレビに変える」。00年代のシャープは当時社長の町田勝彦(70)

の言葉通り、液晶事業の拡大路線をひた走った。04年に稼働した亀山工場で作る「世界の亀山モデル」は、薄型

テレビの代名詞となる。シャープは国内製

の言葉通り、液晶事業の拡大路線をひた走った。04年に稼働した亀山工場で作る「世界の亀山モデル」は、薄型

テレビの代名詞となる。シャープは国内製

の言葉通り、液晶事業の拡大路線をひた走った。04年に稼働した亀山工場で作る「世界の亀山モデル」は、薄型

テレビの代名詞となる。シャープは国内製

工場として名を挙げる「亀山工場」(同亀山市)の稼働を控えていた。当

時36歳の技術者だった植村の元には連日、資料作成や決算手続きなど膨大な管理業務が押し寄せて

「すべてのテレビを液晶テレビに変える」。00年代のシャープは当

時社長の町田勝彦(70)

の言葉通り、液晶事業の拡大路線をひた走った。04年に稼働した亀山工場で作る「世界の亀山モデル」は、薄型

テレビの代名詞となる。シャープは国内製

の言葉通り、液晶事業の拡大路線をひた走った。04年に稼働した亀山工場で作る「世界の亀山モデル」は、薄型

テレビの代名詞となる。シャープは国内製

工場として名を挙げる「亀山工場」(同亀山市)の稼働を控えていた。当

時36歳の技術者だった植村の元には連日、資料作成や決算手続きなど膨大な管理業務が押し寄せて

「すべてのテレビを液晶テレビに変える」。00年代のシャープは当

時社長の町田勝彦(70)

の言葉通り、液晶事業の拡大路線をひた走った。04年に稼働した亀山工場で作る「世界の亀山モデル」は、薄型

テレビの代名詞となる。シャープは国内製

の言葉通り、液晶事業の拡大路線をひた走った。04年に稼働した亀山工場で作る「世界の亀山モデル」は、薄型

テレビの代名詞となる。シャープは国内製